

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 5-1 公共小敷谷(補) 污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字小敷谷地内

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 1 1 月 2 1 日から 令和 6 年 3 月 2 9 日まで	令和 5 年 1 1 月 2 1 日から 令和 6 年 6 月 1 4 日まで
契 約 金 額 (税 込)	3 5 , 3 4 6 , 3 0 0 円	3 5 , 9 0 7 , 3 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 321.8m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 307.4m 組立1号マンホール 15箇所 アルミ矢板土留(2.0m,1段) 194.6m アルミ矢板土留(2.5m,1段) 46.10m アルミ矢板土留(2.5m,2段) 44.1m 水替工 1式	工事延長 320.1m 污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) 306.6m 組立1号マンホール 14箇所 アルミ矢板土留(2.0m,1段) 141.3m アルミ矢板土留(2.5m,1段) 100.6m アルミ矢板土留(2.5m,2段) 44.4m 水替工 0式 [新規] 集水桝撤去・設置工 1式 雑排水管撤去・設置工 1式

5 変更理由

- ・工事請負契約締結後の現地調査及び試掘調査の結果、人孔No.222-1-1 の位置が将来側溝布設することを考慮していなかったため、支障のない位置に変更する。人孔No.219-1 の位置に給水管が布設されていたため位置を変更、路線No.219 下流側において、横断する水道管が想定よりも深く埋設されていたため、当該路線から下流側の管底高を変更する。路線No.221 において、計画污水管が水道管に近接していたため管路位置を変更する。
 - (工事延長 -1.7m、污水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル管 φ200mm) -0.8m、アルミ矢板土留(2.0m,1 段) -53.3m、アルミ矢板土留(2.5m,1 段) +54.5m、アルミ矢板土留(2.5m,2 段) +0.3m)
 - ・別工事において人孔No.S11-1 の設置位置が変更されたため線形の見直しを行い、人孔No.224-2 を削除する。(組立1号マンホール -1 箇所)
 - ・路線No.224 に雑排水管が布設されており、工事請負契約締結後の試掘調査により確認したところ、雑排水管が下水道管布設に支障となると判明したため、撤去・再設置する。
([新規] 集水桝撤去・設置工 1 式、[新規] 雑排水管撤去・設置工 1 式)
 - ・工事請負契約締結後の試掘調査時に、湧水が確認されなかったため、水替工を減工する。([廃止] 水替工 -1 式)
 - ・当該工事路線が別工事のう回路になっており、その工事の進捗に遅れが生じたことにより当該工事の着手が遅れたため、工期内の工事完了が困難であることから、工期を延長する。
- 当初工期：令和5年11月21日から令和6年 3月29日
変更工期：令和5年11月21日から令和6年 6月14日

上記により、増額変更および工期を延伸する。